

~その人らしく生きるために~ HumanLife



社会医療法人 関愛会 在宅リハビリテーション通信 2019年

釣りプログラム



日吉原埠頭にて

【秋号 vol.16】

令和元年11月発行



<http://sekiikai.jp/>



坂ノ市メディカルフィットネスジムABIES



担当ケアマネ・家族も参加する外出プログラム!



目標を共有し、実際の場面で動作確認!



あなたの”したい”を応援したい!

これが訪問リハビリの現場だ!
言語聴覚士のお仕事

言語聴覚士とは？ 話す、聞く、食べる、のスペシャリスト

言語聴覚士はことばによるコミュニケーションに問題がある方に専門的サービスを提供し、自分らしい生活を構築できるよう支援する専門職です。また、摂食・嚥下の問題にも専門的に対応します。

ことばによるコミュニケーションの問題は脳卒中後の失語症、聴覚障害、ことばの発達の遅れ、声や発音の障害など多岐に渡り、小児から高齢者まで幅広く現れます。言語聴覚士はこのような問題の本質や発現メカニズムを明らかにし、対処法を見出すために検査・評価を実施し、必要に応じて訓練、指導、助言、その他の援助を行います。

言語聴覚士は医療機関、保健・福祉機関、教育機関など幅広い領域で活動し、コミュニケーションの面から豊かな生活が送れるよう、ことばや聴こえに問題をもつ方とご家族を支援します。

言語聴覚士は、コミュニケーションや食べる障がいに対応します！

坂ノ市病院内には言語聴覚士が3名います。言語聴覚士は、入院リハビリ、通所リハビリ、訪問リハビリ、外来リハビリと多岐に渡って介入できる体制を整え、切れ目ない介入を行えるようにしています。

★通所リハビリ

通所リハビリでは「上手く話せないから外出できない」「食事中むせるから外食に行きづらい」等、課題を明確にし、言語療法のみならず、意欲をかき立てる為に、楽しみのある外出や外食プログラム等を、集団の中での活動を通して社会参加を促しています。



★訪問リハビリ

訪問リハビリでは、ご自宅や入居施設に出向いて言語療法を実施しています。必要に応じて、実際の食事時間にお伺いし、食べることを支援しています。施設への介入では、施設の職員の方々と情報共有し、食べることをあきらめずに多職種で支援することで、表情も豊かになり、形のあるものを食べられるようになる方もいらっしゃいます。



★外来リハビリ

外来リハビリでは、小児の言語療法にも取り組んでいます。「ことばの遅れが気になる」「遠くまで行くのは大変だから、近くでリハビリを受けたい」等のご相談から、小児の言語療法を実施しています。



通所リハビリ・訪問リハビリとの 自宅へ復帰に向けた言語聴覚士の連携

リハビリを行いながら在宅復帰に向けて支援していきます。

坂ノ市病院
入院リハビリ

飲み込みやコミュニケーションの状態を確認し、リハビリを開始します！

入院中の様子を通所リハ・訪問リハへ伝え、退院後のフォローをしていく。

連携
連携

連携
連携

もみの木
通所リハビリ

入院中からサポートします！

坂ノ市病院
訪問リハビリ



入院前の状況を病棟に伝え、飲み込みやコミュニケーションの状態を確認し、在宅復帰に向けて関わっていきます。

ご相談は、坂ノ市病院
(柴北)までご連絡下さい。
080-9248-4122 (直通)

関愛会 こうざきクリニック 秋号

訪問リハビリテーション便り Vol.16



とても暑かった夏も終わり、肌寒い季節になりました。気温の変動もあり体調を崩しやすいですが皆様お変わりなくお過ごしでしょうか。かつてないほどの台風・豪雨災害の被害が続いており連日報道されております。いつどのような災害に見舞われるかわからないため、日頃から災害への備えを怠らないようにしましょう。



発効日: 2019年11月1日
 編集・発行: こうざきクリニック
 訪問リハビリテーション事業所
 広報担当: 川上・大野
 電話番号: 097-576-1212
 FAX 番号: 097-576-1808
 E-mail : kouzakihoumon@yahoo.co.jp

これが現場だ!

人の生活は十人十色です。使用しているベッドや椅子や机は個人個人で違ってきます。生活を支える福祉用具の種類もいろいろです。

今回は、ご家庭や入居施設内における皆様が行っている様々な工夫をご紹介します。

(今回様々な例を紹介していますが、その方によって合う合わないがあります。また、個人での手すり設置は安全性に配慮したうえで自己責任でお願いします。)



一人暮らし男性。足が若干不自由。家事をする際にこの広いスペースで転ぶことがあった。

<解決策>

立て手すり2本×横手すり一本のH型にしてスペースにドンと設置され、これでこの場所での転倒はゼロに。(ちなみに上側の横手すりは本人が勝手につけた。まるでジャングルジムか工事現場の足場のよう。よく見ると洗濯バサミが多数かかっている。)



夫婦2人暮らし。極端な前傾姿勢で自宅内を伝い歩く。通行頻度が高いココに横手すりを打ち込みたいが場所的に無理。

<解決策>

通常は立ち上がりの時などに使うタッチアップ手すりを2つ並べて置いて横手すりとするパワープレイ。



自宅内は少し段差や狭い場所があり、軽くて小回り利く歩行器をレンタル。とても使い勝手が良いが、物の運搬が出来なくて不便さを感じていた。

<解決策>

本人様が知人に頼みベニヤ板を加工し簡易的な台を設置。ちょっとしたものは運べるようになった。通常は台を置くと足が当たってしまうものだが歩行器から離れて歩く歩き方にはマッチしている。(座るのはもちろんNG!)



一人暮らし男性(認知症あり)。玄関の段差につまづきやすいことや、洗濯物を持って移動したりと家の中でも転倒のリスクが高い。

<解決策>

本人が移動する場所やよくつかまる柱などを見極め、日曜大工が得意な息子様が段差昇降用に入口中央に縦手すり①、玄関壁に縦手すり②を設置。壁の縦手すりから移動用に横手すり③をつなげている。家族の協力を得ることで転倒のリスクを減らして安全な生活を送ることが出来ている。



長男夫婦と同居している97歳女性。認知症の影響でひとりて歩くことがあり、玄関の上がり框でこけたことがあった。

<解決策>

玄関への侵入を防ぐために、段差の手前に横手すり(上段)を業者に依頼して設置(これはなんと、開閉できるようになっている!)。しかしそれでも長男様が「もしかしたら下をくぐって行くかもしれない」と不安を残したため、もう1本を自作で設置(下段:これまた実は取り外し式になっている!)。この2本が抑止力となったのかそれ以来、本人様は玄関に足を運ぶことはなくなっている。

編集後記

今回の訪問リハビリテーション便りでは、ご自宅や施設で生活を続けて行くうえでの工夫を5例、ご紹介しました。5例とも歩くことに関わる工夫です。訪問リハビリスタッフは、訪問リハビリの利用者の一日の生活状況を見据えて課題を発見し、住環境や移動方法、生活の楽しみや家庭での役割などをアドバイスさせていただいています。目の前の利用者やご家族が安心して生活出来るように、と奮闘しています。生活は百人百様です。今後も訪問先である「現場」での工夫、様々な変化、嬉しい出来事などをこの訪問リハビリテーション便りで紹介していけたらと思っております。

★ 関の鯛つりおどり大会に参加してきました！！ ★

毎年、関の鯛つりおどり大会に関愛会から代表職員が数多く参加しています！ こうざきもみの木からも、新人職員の4名が参加しました。見た事もないという職員ばかりで、まずは振付を覚える事から始めました。地元のご利用者様方の利用時間の一部を利用し、手ほどきを受けながら毎日練習を繰り返してきました。その甲斐もあり、本番はキラキラの笑顔で乗り切り、最優秀賞4位を頂きました。



活き生きチャレンジ目標達成者紹介



ひょっとこ踊りといえば、一度見たら忘れない腰をフリフリして道化る踊りです。若い頃、大志生木のひょっとこ踊りの会に所属し、催し物で踊っていたM様。ここ最近では膝や腰の痛みが強く、意欲も低下しており、外出プログラムへの参加も「足が痛いから行かんわ」と頻度も減っていました。

そこで、今回、もみの木の夏祭りで職員に踊りを教え、一緒に踊る事で意欲を高められたらと思い、目標を提案すると、ご本人様からも「じゃあ教えるけん、一緒に踊ろうか」と意気込みたっぷりでした。

練習が始まると両膝の痛みもあり「もう踊れんわー。あんた達だけで踊りよ」という消極的な発言も聞かれましたが、膝関節周囲筋のトレーニングや負担を軽減する為に間食を減らして減量にも努めてくれました。また、練習の為に、曲を流していると、自然と体が動きだし「首をこっちに傾けて手はこう」と熱心な指導をしてくれ、以前使っていた衣装も、発表会に間に合うように準備をして下さいました。

本番当日、ハッピーとふんどの衣装に着替えた瞬間、膝の痛みもどこへやら！不安な様子もなく、いつも使っている杖が必要ないほど体が動き、職員と一緒に一曲最後まで踊りきる事が出来ました！！

これからも「やっていたけど、今はできない」、「出来るか不安だ」というご利用者様のお気持ちにしっかりと寄り添い、「あきらめない心」で一人一人の御利用者様に向き合っていきます。

☆新人紹介☆



藤澤 美智子(ふじさわ みちこ)介護福祉士
8月より入職しました藤澤美智子です。
皆様のお役に立てるよう精一杯頑張りますので、
よろしくお願いいたします。
趣味はテニスとランニング、読書です。

☆編集後記☆

ラグビーワールドカップが大分でも開催され、普段ラグビーを見ない方でも、全力で強豪チームに立ち向かう姿や、トライを決める瞬間、テレビの前で思わず熱い声援を送った方も多かったのではないのでしょうか。感動し感極まって涙するような出来事は脳に刺激を与え良い影響を及ぼす様です！大いに感動を取り入れて、認知症を予防していきましょう！

坂ノ市もみの木秋祭り～再び料理を振る舞う～

9月の中旬より坂ノ市もみの木にて秋祭りを実施致しました。日本の祭りらしく提灯を飾りましたが、秋といえば収穫のお祝いでもあるため、ハロウィンの飾り付けも併せておこないました。

またお祭りの中でA様の取り組みも行いましたので、紹介をしたいと思います。

「美味しいたこ焼きを食べたい」とのA様の希望により、秋祭りの中でたこ焼きを作って頂きました。元々、家庭的だったA様は料理を作られていましたが、病気を発症して以来、料理を作ることはありませんでした。秋祭りまでの間、たこ焼きを返す(回す)動作の練習や環境調整等を行いました。作っている間は、スタッフの手助けもありながらも、美味しいたこ焼きを作る事ができ、スタッフへ振る舞って頂きました。「徐々に料理ができて楽しかったですか？」の問いに、A様も終始笑顔で頷かれており、徐々に料理をした事で、感覚を思い出したかのように見えました。

今後もこのような取り組みを通して、楽しみながらご自宅での生活に繋げていきたいと思えます。



SMFC(坂ノ市もみの木フィッシングクラブ)に参加し、釣りの再開へ

9月26日、日吉原埠頭に外出プログラムとして釣りへ行きました。

B様は以前から自転車にて釣りに出かけられていましたが、自転車に乗って転倒をし、右腕を骨折した為、釣りに行くことが出来ませんでした。

今回、もみの木を利用するようになり、手首や腕を動かす運動、バランス練習を行っていき、握力も右の方が低かった為、握力の運動も行っていました。利用開始3か月後には右の握力も向上し、左右差もあまり見られなくなりました。釣りを再開する為、もみの木の釣りプログラムに参加！

当日は、ご自宅から釣り道具、釣行用の椅子や小物類を自転車で持って来て頂きました。釣行中に担当ケアマネージャーも釣りの様子を見に来てくれました。日頃見せない一面を見る事が出来

たのではないのでしょうか？

B様も「10匹も釣れて良かった」と言われており、とても喜ばれていました。

現在B様は、自転車で釣りに行かれており、地域で行われているグラウンドゴルフにも参加をするようになりました。もみの木の利用開始時と比べると、活動量が増えました！



釣りの様子

職員紹介コーナー



理学療法士
中川 祐希
(なかがわ ゆうき)

- ①小さい頃の夢は？
A：建築士
- ②出身地は？
A：中津
- ③好きなスポーツは？
A：スポーツ全般
- ④好きな食べ物は？
A：中津のから揚げ
- ⑤趣味は？
A：ゴルフ、キャンプ
- ⑥仕事への意気込みは？
A：ご自宅での生活が長く続けられるように誠意をもって頑張ります。

編集後記

今年は気温が高く、10月初旬までは日中は厳しい暑さとなっていました。熱中症にならずに乗り切ることが出来たか？今後は涼しくなりますが、体調を崩しやすい時期でもある為、体調管理には気を付けていきましょう。秋と言えば、スポーツの秋、食欲の秋、芸術の秋があります。充実した秋を過ごしてみたいはどうでしょうか？私自身は秋の紅葉を見に行き写真を撮ってみようと思います。

三浦



ABIESオリジナルグッズ完成!



Tシャツ2500円 マフラータオル1500円 セット価格3500円
絶賛発売中!



SEKIAIKAI
Sakanouchi Medical Fitness Gym **ABIES**

坂ノ市メディカルフィットネスジムABIESでは、ご利用者様の声を踏まえ、オリジナルグッズ（Tシャツ&マフラータオル）を作製しました！早速、ご購入いただき、利用時に使用して頂いています。同じユニフォームを着ていることで、結束力も高まり、さらに運動意欲も高まっています。

ABIESまで来れない方々へのサポートとして、地域の方々に対して、出張ABIESとして運動指導や健康予防教室も行なっています。

どのような場所でもご依頼を頂ければ、健康・運動指導に行かさせていただきますので、ABIES釘宮までご連絡ください。

電話：080-2792-2221（担当：釘宮明）

【事業所の所在地及び運営場所・連絡先・営業曜日・コースの時間帯】

- (1)所在地：大分県大分市坂ノ市中央1丁目269番地
- (2)場所：坂ノ市病院3階
- (3)TEL：080-2792-2221（担当：健康運動指導士 釘宮明）
- (4)営業日：月・水・金 ※祝日はお休みになります。
- (5)営業時間：14:00~19:00
(Aコース 14:00~15:30・Bコース 15:45~17:15・Cコース 17:30~19:00)

地域のサロンでの運動指導風景



もみの木 オフィシャルブログ「もみの木」の木の下で

★もみの木や訪問リハビリでの出来事を情報発信中!

アドレス：http://livedoor.jp/mominoki_reha/



QRコード



@mominoki_reha



facebook
@zaitaku_rehabilitation

もみの木 リハビリ 検索